

## 小学校高学年向け授業「マグマはどこからやって来たのか」

How magma can reach Earth's surface: A lecture plan for higher grade elementary school children

# 宇井 忠英[1]

# Tadahide Ui[1]

[1] 環境防災総合政策研究機構

[1] CeMI

2000年の有珠山噴火の体験や火山との共生を次世代に伝える目的で、小学校高学年向けと中学校向けの副読本が北海道開発局により2003年春と2004年春にそれぞれ発行された。小学校版「火の山の響」は32枚のテーマカードと付録資料で構成されている。そのうちの1枚が「マグマはどこからやって来たのか」である。現場の教員から自力で教えるには一寸敷居が高いという声があがったので、児童に親しみのある食材や生活用品を用いたビデオ授業を制作し、2004年10月から12月の間に3つの小学校の6クラスで実際に授業を行ってみた。

授業は児童にカードのコピーを渡して、カードの絵や文章をパワーポイントで見せ、動画で補足説明をする形で進めた。4通りの噴火場面は市販のビデオからそれぞれ1-2カットを見せた。マグマの上昇、噴出、マグマの粘り気の違い、水蒸気爆発の仕組みについては児童が簡単に再現できるような家庭にある素材を使ったビデオを作って見せた。

ポスター展示では作成した実験ビデオをお目にかける予定である。